

1. 色について

アクセントカラーは、20色の中から好きな色を選択いただけます※色見本有り

高明度高彩度の色を中心に明るく鮮やかなトーンの色

カジュアル

※アクセントカラー部分 ※アクセントカラー上の文字の色は、白または黒になります。



日本の伝統色として低明度の色を中心に渋く落ち着いたトーンの色

クラシック

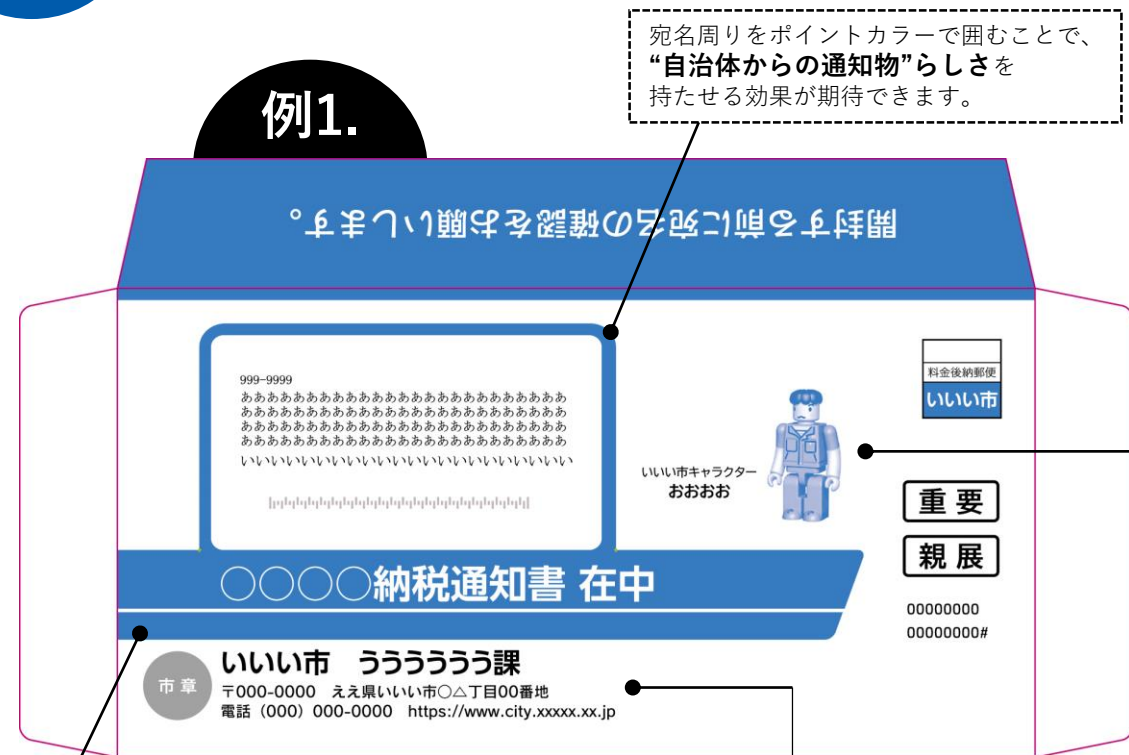
※封筒のアクセントカラー部分が下記の色に置き換わります。



※実際の色については、色見本・サンプルにてご確認ください。※製造方法によっても（オフセット/デジタル印刷）色味は変わります。

2. デザイン案

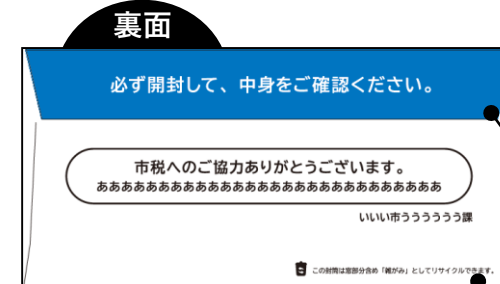
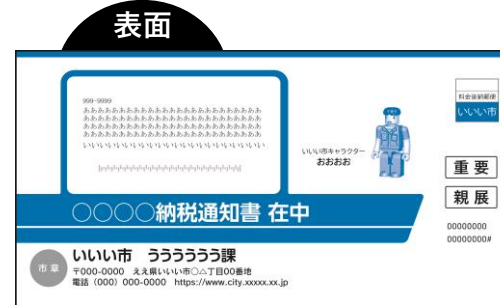
白地とアクセントカラーのメリハリを活かしたデザイン例 ※サンプル有り



※通知物名
+ 説明文等

HP、広報誌等で「○色のラインの封筒」と案内が可能です。

※市町村名
+担当課情報

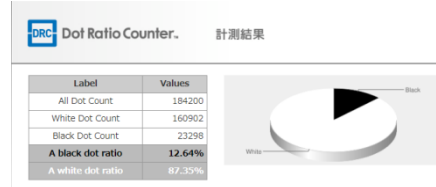


白地ならゆるキャラ等画像も見やすく配置可能です。

行動経済学「画像優位性効果」

…文字や言葉だけよりも、同時に画像を含んで伝えた方が記憶に残りやすい現象。

可読性測定



この表面の情報量は**12.64%**です。
※UCDA：DRC計測結果より
(11～13%が可読性の目安値)

封筒フラップにもポイントカラーを用い、**裏面でも色のアピール**が可能です。

紙リサイクル

リサイクル文言を入れ、環境配慮の姿勢を示すことが可能です。

例)
この封筒は窓部分含め「雑がみ」
としてリサイクルできます。

2.
デザイン案

白地とアクセントカラー、別デザイン例

